

市民目線で地域の魅力を発信！若者世代の定住を促進

福井県坂井市と note が連携協定を締結

～情報発信のためのセミナーを有名講師が担当、「坂井市らしさキャラバン」の参加者募集開始～



らしさ、かがやく。
坂井市

note

福井県坂井市と note 株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役 CEO:加藤貞顕)は、5月15日(水)に連携協定を結びました。

本協定の締結により坂井市は、市に関係する若者がライター(以下、「市民ライター」という。)となって活動する「坂井市らしさキャラバン」を開始し、地域の魅力を発信するオウンドメディアを note 上に開設します。note 株式会社より、法人向けプラン note pro の無償提供や市民ライターの育成などで運営をサポートいただきます。

本取り組みでの情報発信を通じて、特に若い世代のシビックプライド(地域への誇りや愛着)を育み、定住を促進します。なお、note 株式会社に移住・定住に関する連携協定を結ぶのは全国初となります。

<本協定のポイント>

- 坂井市が募集した10代から30代の若者市民ライターが、自ら市の魅力取材し note で発信。坂井市が各ライターの記事をまとめたメディアを note 上に開設する(※1)。
- 市民ライターが取材・執筆した記事を通じ、市民や市外の方に地域の魅力を届けることはもちろん、ライター自身も坂井市の魅力を再発見していく。

(※1)市民ライターによる発信は、2024 年秋頃の予定

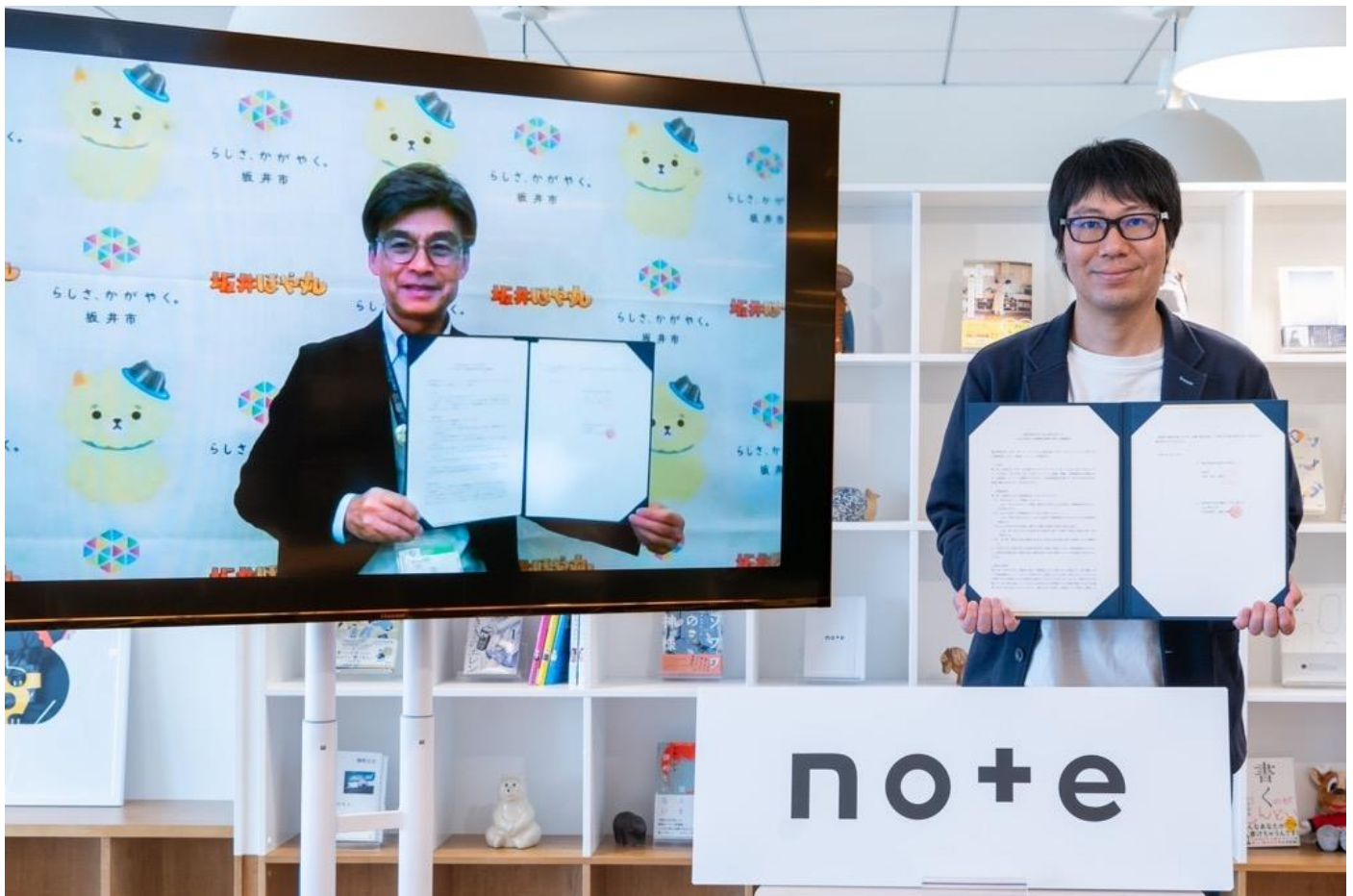
◆取り組みの背景

総務省によると(※2)2023 年の東京都の人口は転入が転出を上回り、コロナ流行下での「脱・東京」の流れから一転、東京一極集中の流れに戻りつつあります。地方への人の流れをつくるため、国や地方自治体は、移住者や 2 地域居住者を増やす取り組みに力を入れています。

またこうした動きと同様に、いま住んでいる人に定住してもらうための取り組みも重要視されています。この分野で近年広がっているのが、市民ライターによる情報発信です。自分が暮らす地域の魅力を認識することで、地元愛が育まれます。それ以外にも、住民だけが知っている地元の隠れた魅力や日常生活に役立つ情報を発信することで、地域外からの移住や定住を考える人にも魅力づけしやすくなる効果があります。

note は、だれでも無料で投稿・閲覧できるサービスです。個々での発信だけでなく、さまざまな人が投稿した記事を一箇所にまとめたメディアも簡単にすることができます。

(※2)出所:総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告 2023 年」



協定式の様子

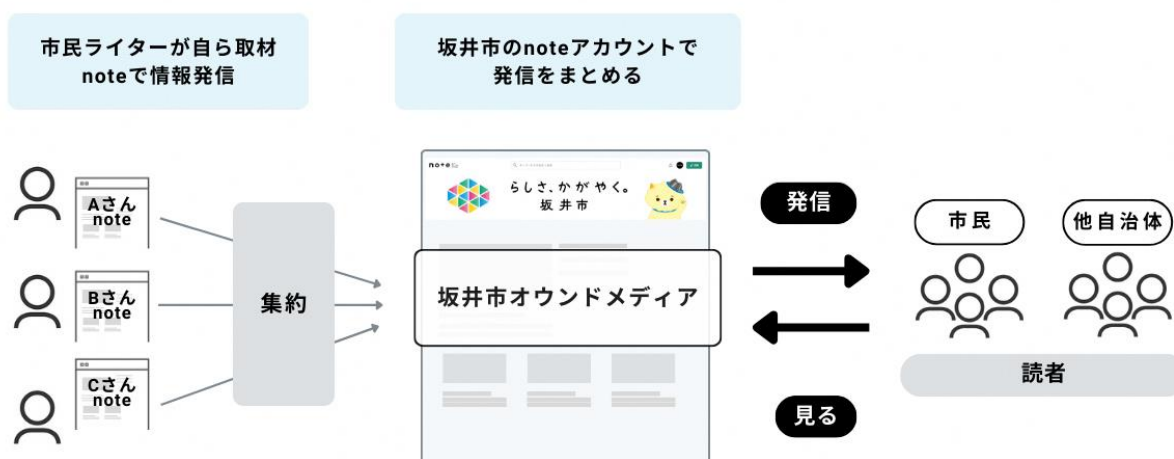
(左)坂井市 総合政策部 部長 西泰秀 (右)note 株式会社 執行役員 坂本洋史様

◆連携の内容

1:法人向け高機能プラン note pro の無償提供と運用サポート

Note 株式会社が月額 8 万円(税抜)で提供している法人向け高機能プラン note pro(<https://pro.lp->

note.com/)を無償提供いただきます。市民ライターは坂井市のヒト・モノ・コトを自ら取材・執筆し、市民や市外の方に地域の魅力を発信します。



note を活用した情報発信のイメージ図

●福井県坂井市の note:<https://fukui-sakai-city.note.jp>

●「坂井市らしさキャラバン」について:https://www.city.fukui-sakai.lg.jp/iju/rashisa_charavan.html

2:市民ライター向け「note の書き方講座」の開催

note 株式会社で公共・教育分野を担当するディレクターより、市民ライターを対象に note の基本的な使い方や記事作成のコツなどをレクチャーいただきます。(令和 6 年 7 月 26 日開催予定)

◆若者による魅力発信チーム「坂井市らしさキャラバン」

坂井市ブランドメッセージ「らしさ、かがやく。」

自分らしく、そして自由に、魅力的に坂井市で輝く人たちを、取材し、体験することで、坂井市の魅力を再発見し、発信していくチーム、それが「坂井市らしさキャラバン」です。

取材方法やスマホでの写真の撮り方を学べるので、情報発信がにがてな方でも参加いただけます。

「坂井市らしさキャラバン」募集概要

募集人数:6 名程度 (※今期以降、毎年継続して募集を予定)

参加費:無料

対象者:以下のいずれかにあてはまる 10~30 代の若者

- ・坂井市に住んでいる
- ・坂井市に通勤通学している
- ・坂井市出身

活動期間:令和 6 年 6 月~令和 7 年 7 月

活動内容:(基本的にすべてに参加いただきます。)

- ①4 回のセミナーへの参加
- ②4 回のキャラバンへの参加

③4 件の note 記事の作成

※1 記事あたり 1500 文字程度

参加方法:6/2(日)までに、申し込みフォーム(<https://logoform.jp/form/vZNt/573752>)からお申込み。

スケジュール

6月2日(日) 募集〆切

6月13日(木) 18:30-20:30

セミナー①【取材の検討・交流会】@コミュニティカフェ Raki ゲスト:寺井 COD

6月29日(土) 13:00-16:00

セミナー②【スマホのカメラ・レタッチ】@エイト 講師:フォトグラファー tomosaki さん

7月20日(土) 13:00-16:00

セミナー③【取材・ライティング】@暮らしの学び舎 KURASO 講師:vue 石原藍さん

7月26日(金) 18:30-20:30

セミナー④【note の上手な使い方】@POSSE COFFEE 講師:note 株式会社 青柳望美さん

8月~10月 キャラバン①¬e に記事投稿①

11月~翌1月 キャラバン②¬e に記事投稿②

翌2月~翌4月 キャラバン③¬e に記事投稿③

翌5月~翌7月 キャラバン④¬e に記事投稿④

◆坂井市長 池田禎孝 コメント

坂井市では、市の魅力をあらためて言語化し、市民がより積極的に地域との関わりを持つための取り組みを推進しております。その一環で完成したのが坂井市のブランドメッセージ「らしさ、かがやく。」です。

このブランドメッセージを通じて、市の魅力を市民ライター自らが発信していく上で、note 株式会社様からプラットフォームを無償提供いただき、さらに市民向けの講座まで開催いただけるということで、大変心強く感じております。坂井市は、東尋坊や丸岡城に代表される観光地、越前がにや甘えび、コシヒカリ、若狭牛、越前織などの特産品など、魅力的な要素が数多くある地域です。その魅力が今回の取り組みを通じて、市民ライターをはじめ、記事をご覧いただく全国の皆様に伝わりますと幸いです。

◆note

note はクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。だれもが創作を楽しんで続けられるよう、安心できる雰囲気や、多様性を大切にしています。個人も法人も混ざり合って、好きなものを見つけたり、おもしろい人に出会えたりするチャンスが広がっています。2014年4月にサービスを開始し、約4,344万件の作品が誕生。会員数は790万人(2024年3月時点)に達しています。

●URL:<https://note.com/>

●iOS アプリ:<https://itunes.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110>

●Android アプリ:<https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note>

◆note 株式会社

わたしたちは「だれもが創作をはじめ、続けられるようにする」をミッションに、表現と創作の仕組みづくりをしています。メディアプラットフォーム note は、クリエイターのあらゆる創作活動を支援しています。クリエイターが思い思いのコンテンツを发表或したり、メンバーシップでファンや仲間からの支援を受けたり、ストアでお店やブランドオーナーが商品を紹介したり、note pro を活用して法人や団体が情報発信をしたりしています。

所在地:〒102-0083 東京都千代田区麴町 6-6-2

設立日:2011年12月8日 代表取締役 CEO:加藤貞顕 コーポレートサイト:<https://note.jp>

◆福井県坂井市

坂井市は福井県の北部に位置し、平成18年に坂井郡の三国町・丸岡町・春江町・坂井町の4町が合併して誕生しました。市の南部を九頭竜川が、東部の森林地域を源流とする竹田川が北部を流れ、西部で合流し日本海に注ぎ込んでいます。中部には福井県随一の穀倉地帯である広大な坂井平野が広がり、西部には砂丘地及び丘陵地が広がっています。

また、同市丸岡町はコシヒカリの生みの親「故石墨慶一郎博士」の出身地であり、コシヒカリのふるさとと言われ親しまれております。その他、若狭牛、越前がに、甘えび、花らっきょう、越前そば、油揚げなど豊かな食に恵まれており、地場産業である越前織による織マークは国内シェアの80%を占めております。また、景勝地「東尋坊」に代表される海岸線や北陸唯一の現存十二天守として知られる「丸岡城」などを有することでも有名です。

子育て世代に人気の春江地区には多くの若者が集まります。また、お年寄りの社会参加率が高く、生きがい、健康づくりが盛んです。海や山などアウトドアを楽しみながら自然の中で暮らしたい方、若者が集うエリアで充実した子育てをしたい方、農業、漁業、海女など一次産業に挑戦したい方におすすめの地域です。

令和5年6月18日、全国初となる「結婚応援都市」を宣言し、「結婚するなら坂井市」をスローガンに、家庭、地域、職場及び市がともに力を合わせ、結婚を応援する日本一のまちを目指しております。

◆坂井市ブランドメッセージ「らしさ、かがやく。」

(<https://www.city.fukui-sakai.lg.jp/iju/sds.html>)

坂井市の魅力(ブランド)をあらためて言語化し、暮らす方々がより積極的に地域との関わりを持つようになることを目的として、坂井市ブランドメッセージ「らしさ、かがやく。」が誕生しました。

令和5年5月より、自治体ブランディングの第一人者である東海大学の河井教授の監修のもと、若者を中心にワークショップとフィールドワークを複数回開催し、4つのメッセージ案を作成しました。

10月に開催したアンケート調査による1614件の回答から、456票を獲得した「らしさ、かがやく。」を坂井市ブランドメッセージとして決定いたしました。

坂井市ブランドメッセージを皆さんに知っていただくため、坂井市らしさ、かがやく。公式キャラクター「坂井ほや丸」が誕生しました。



らしさ、かがやく。
坂井市

坂井ほや丸

坂井市らしさ、かがやく。公式キャラクター



【本件に関する報道機関の方からのお問い合わせ先】

坂井市総合政策部移住定住推進課：小玉 TEL.0776-50-3034